

観光客にピールール

学生開発ワイン試飲販売

北星学園大学

北星学園大学（札幌市）では、2009年度より、経済学部の西脇隆二教授のゼミナールに所属する学生たちを主体としてワインの開発に取り組んでいる。同ゼミの学生たちは、2月1日、新千歳空港（北海道千歳市）において、「新風爽快」の試飲販売会を実施した。

当日は、新風爽快の開発に携わった学生のほか、北海道樺戸郡浦臼町のゆるキャラ「臼子ねえさん」も駆けつけ、学生たちと共にワインのピールール。試飲した観光客からはさっぱりとした味が好



ワインを直接ピールールで
きる絶好の機会となった

評を博した。

同プロジェクトの代表である佐々木あかねさん（北見藤女子高等学校出身）は「私たち学生が作ったワインに興味を持っていただいたことを嬉しく感じます。この活動を今後に活かしていきたいです」と、直接ピールールしたからこそ喜びを表した。

今年度開発された新風爽快は「北海道の良さの一つである癒しと和みを届けるワイン」をコンセプトに設定。香港などの海外のワイン文化を取り入れ北海道の学生が作ったワインを飲んでもらい、「新しい、新たな」影響を与える「新風」と、北海道の豊かな自然を体感し、気分が爽快になって欲しいという「爽快」を組み合わせた商品名とした。

ワインの種類は白とロゼの二種類。白はハーブのような穏やかな香りとさわやかな風味で辛口。ロゼはフルーティな甘口が特長だ。新風爽快は白とロゼの2本セットで価格は3240円。詳細はウェブサイトを参照のこと。